

みずほっと



■ 編集・発行／社会福祉法人 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会

■ ホームページ／www.mizuho-shakyo.jp

と なり は よ く 知 る お か の こ か ぞ く

★ 頑張ってます ★

～豊岡学区推進協～

おかのことは…豊岡学区の子どもたちのことを言います。

今年で8年目になる三世代交流事業。地域福祉推進協議会（通称：推進協）主催で豊岡小学校3年生を対象に年4回実施しています。7月はサロンド豊岡で盆踊りの練習、9月は豊岡小学校で伝承遊び体験を行い、12月は絵手紙交流と豊岡小学校の大掃除をします。

9月9日(金)豊岡小学校で伝承遊び体験が行われました。前半は女性会のみなさんが考案、準備をした紐を材料とした犬づくりを、後半は地域の各名人を招き囲碁・将棋・けん玉・こま・まりつき・お手玉・おはじき・折り紙・ビー玉遊びを行いました。熱心に遊び方の話を聞き、子どもも保護者もお年寄りもみんな楽しく限られた時間を過ごしていました。



豊岡学区
区政協力委員長
伊藤 昭夫さん

地域の絆づくりの一環として8年前から学校と協力して実施しています。学校の年間行事にも入っており、小学生、PTA、地域のお年寄りが交流できる機会となっています。地域の中に共存しているもの同士、お互いが信頼・協力することで地域の防犯、防災につながりますね。



もくじ

- P.1…………… 推進協活動紹介
- P.2… **特集1** 赤い羽根共同募金が始まります
- P.3…………… 瑞穂区の共同募金の使い方
- P.4… **特集2** シルバーパワーを活用した地域力再生事業

- P.4…… フレー！愛サロン ほのぼのレポート(其の一)
- P.5…… こんにちは『いきいき支援センター』です!!
- P.6…… 生活応援ボランティア講座・ご存知ですか？
『みずほ災害ボランティアネットワーク』・HOTなきもち・編集後記

特集①

始まります!

赤い羽根共同募金

10月1日(土)~12月31日(土) www.akaihane.or.jp



ご協力いただきました募金は愛知県共同募金会でまとめられ、約8割が瑞穂区に還元され、次年度の瑞穂区における様々な地域福祉の貴重な財源になります。また、残り2割は愛知県下の社会福祉事業に役立てられます。

じぶんの町をよくする仕組み「赤い羽根共同募金」、今年も皆さまのあたたかいご協力よろしくお願いいたします。

瑞穂区では募金をどんなふうを集めているのかな?

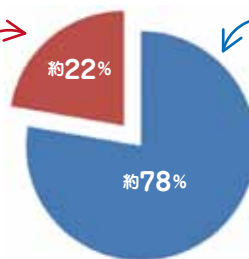
集まったお金はどんなふうに使われているのかな?

平成22年度 実績額

9,223,346円

■愛知県共同募金会

県内の広域の福祉事業のために
2,058,000円



■瑞穂区共同募金委員会

瑞穂区の地域福祉のために
7,175,346円

瑞穂区の共同募金の集め方

瑞穂区では、皆さまのご家庭に直接募金をお願いする「戸別募金」をはじめ、企業に寄附を依頼する「法人募金」や「職域募金」、学校、幼稚園・保育園での「学校募金」、街角や各種イベント会場における「街頭募金」や「イベント募金」など様々な工夫をして募金活動を行っています。



街頭募金

昨年10月2日、11月14日に小学生のためのボランティア講座の一環として、名古屋グランパスの試合会場で募金をしました。

募金していただいた方には名古屋グランパスとのコラボステッカーを配布しました。

今年は10月15日他、名古屋グランパスの試合会場で募金していただいた方にオリジナル缶バッジをプレゼントします。ご協力よろしくお願いいたします。



イベント募金

昨年11月3日に共同募金フリーマーケットを行い、その売り上げの一部を募金させていただきました。

今年も11月3日に共同募金バザーを開催します。ぜひご参加ください。



ハートフルベンダー自動販売機

「ハートフルベンダー自動販売機」は、売上の一部が募金される仕組みになっています。また直接募金できるボタンもついています。設置したい方は瑞穂区社会福祉協議会までご連絡ください。



瑞穂区の共同募金の使い方

□ 子どもたちのために

- 区子ども会育成連絡協議会
グランドゴルフ大会など



□ おとしよりのために

- 老人クラブ連合会代表者研修会など



□ 障がいのある方のために

- ふれあい納涼まつりなど



□ 災害準備金

各都道府県の共同募金会では、大規模な災害が起こった際の備えとして、募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。災害ボランティア活動支援など。この度の東日本大震災でもこの準備金が被災地の方のために使われました。



ありがとうメッセージ

(区保育協会あかちゃん広場)

おかげさまで充実した行事となりました。子どもたちにも親御さん方にも、ほっと一息ができる場を提供できました。ありがとうございました。



その他、瑞穂区の地域福祉のために利用されています。詳しい使い道についてはインターネットで公開しています。

赤い羽根データベース
「はねっと」

www.akaihane.or.jp



本年度の目安額

10,456,000円

- 一般募金 10,106,000円
- 歳末たすけあい募金 350,000円

街頭募金の様子や現在の募金金額など、瑞穂区の赤い羽根共同募金の情報は随時瑞穂区社会福祉協議会ホームページにアップします。

■ 瑞穂区社会福祉協議会ホームページ
<http://www.mizuho-shakyo.jp/>

今年も皆さまのあたたかいご協力をお願いいたします！

シルバーパワー

を活用した地域力再生事業



通称、『SP(エスピー)事業』。

瑞穂区でも、「御劔学区」「高田学区」「穂波学区」の3学区で、平成23年10月からの事業開始に向けて、『SP活用連絡会議』を設置し、日々、検討を重ねています。

事業の
ねらい

- ① ボランティアポイント制度を活用した新たなシルバー世代ボランティアの地域参加
- ② 新たなシルバー世代ボランティアの広がりによる住民個々の困りごとの解決力の向上



* ボランティアポイント制度とは…

50歳以上のボランティア活動を希望する方にカードを発行し、ポイント対象事業でボランティア活動を行うとポイントがもらえ(1時間の活動でおよそ1ポイント)、さらに、ポイントをお金として登録団体等に寄付(還元)できる仕組みです。(1P=10円に換算されます)

10月1日から、“地域福祉活動推進員”と呼ばれる本事業の窓口となる方が、各実施学区のコミュニティセンターに週2日程度、常駐します。
「新しくボランティアをやってみたい方」「あんなこと、こんなことにお困りの方」「SP事業に興味のある方」、是非とも一度お立ち寄りください、電話でも結構ですよ～!

◆地域福祉活動推進員 常駐状況等一覧◆

学区名	会 場	曜日・時間	電話番号
御劔学区	御劔コミセン 1階 談話室	毎週火・金曜日 9:00～12:00	871-1200
高田学区	高田コミセン 2階 第2会議室	毎週月・金曜日 13:00～16:00	883-3776
穂波学区	穂波コミセン 2階 談話室	毎週火・金曜日 9:00～12:00	823-5181

* 上記の曜日・時間はあくまで原則となりますので、事前にお電話で確認いただければ幸いです。

フレ〜!愛サロン ほのぼの レポート(其の一)

瑞穂区では、高齢者や障がい者、子育て中の親子などのご近所たまり場づくり『ふれあい・いきいきサロン活動』が盛んです。

そこで、毎号、地域で頑張っているサロンをご紹介しますと思います。

第1号は中根学区(地域福祉推進協議会)で初めてのサロンとなった**【白砂(シラスナ)サロン】**をご紹介します。

話し手は中根学区女性会会長の安藤さんです。

◆活動を始められたきっかけは?

★地域に高齢者が触れ合える場がない中で、瑞穂区社協の第2次地域福祉活動計画の推進員となり、他の学区の皆さんから刺激を受け、何とか実現することが出来ました。

◆白砂サロンの特徴は?

★気軽に自由に集ってもらい、自由に帰ってもらう茶話会型ですかね。
参加費は一人100円で、おいしいコーヒーとお菓子もあります。
イベント型ですと、スタッフの負担が大きくなり長続きしないと思いました。
今後、協力してくれる方が増えれば、色々企画していきたいと思っています。

◆今後、このサロンを、この地域をどのようにしていきたい?

★まずは第一歩ですね。もっとボランティアさんが増えてくれば、少なくとも3か所程度には増やしたいですね。合言葉は『楽しく・気軽に〜』で頑張ってもらいます!!

いかがでしたか? 次はあなたの町のサロンを突撃訪問しますよ〜!!!



続々と皆さん集まってきます!



座ったままの体操っていいね〜

日時 毎月第3水曜日 10:00-12:00
会場 オカダハウス
(瑞穂区白砂町3-6)

こんにちは
いきいき 支援センター です!!

です!!

平成23年8月から始まりました!

瑞穂区ひとり歩き

SOSネットワーク事業

瑞穂区のいきいき支援センターでは、認知症のためにひとり歩き(徘徊)される方を早期に発見するための取り組みとして、携帯電話へのメール配信を利用したSOSネットワーク事業を始めました。

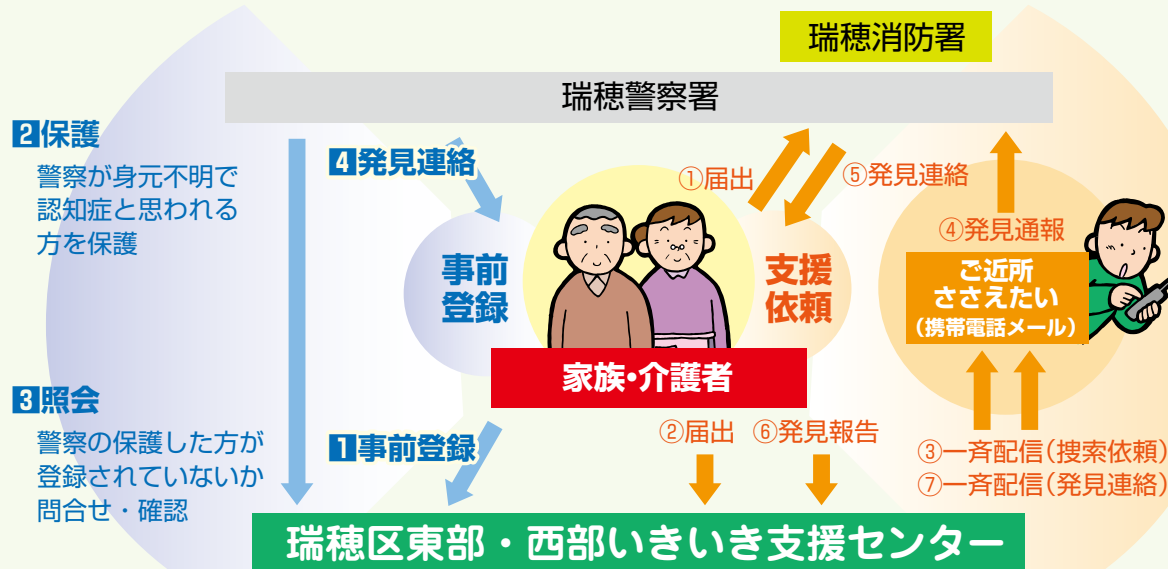
この事業は大きく分けると「事前登録」と「支援依頼」の2つに分かれています。

事前登録

ひとり歩き（徘徊）の恐れのある認知症の方の情報をいきいき支援センターに登録しておき、警察が身元不明で認知症と思われる方を保護した場合に照会して、できるだけ早期にご家族等にお知らせできるようにすることを目的としています。

支援依頼

認知症によるひとり歩き（徘徊）で行方不明になってしまった方の特徴などを「ご近所ささえたい」（捜索協力者）の携帯電話にメールで配信し、早期発見や保護を目指します。配信する内容はご家族の同意する範囲内に限ります。また、ご本人の行方不明者届を瑞穂警察署に届け出た上での情報配信となります。なお、対応時間は平日の9時～17時です。



認知症の方を介護しているご家族の方へ

いきいき支援センターでは、認知症介護に関する相談や認知症の方のご家族を支援する事業を行なっています。認知症の問題で困ったなとお感じになったら、どうぞお気軽にご相談ください。

“ご近所ささえたい”に
登録くださる方を
募集しています！

下記センターにご連絡ください。

「ご近所ささえたい」は瑞穂区に在住・在勤・在学の方を対象にしています。瑞穂区東部・西部いきいき支援センターに携帯電話メールを登録していただき、ご家族の依頼に基づきセンターより本人の特徴などを配信し、可能な範囲で検索することで早期発見や保護を目指します。なお、携帯電話メールに配信する情報は、検索情報の他に、消費者被害情報、ボランティア募集情報、認知症やボランティアに関する講座やイベントの情報などを予定しています。（平成23年9月26日現在、**101名**の方に登録していただいています。）

いきいき支援センター（地域包括支援センター）は、高齢者のみなさまがいつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるよう、健康・福祉・介護など、様々な面から相談・支援します。
高齢者福祉・介護・介護予防・認知症・権利擁護など、お気軽にご相談ください。



瑞穂区東部いきいき支援センター

住所：名古屋市瑞穂区佐渡町3-18

電話：052-858-4008 FAX：052-841-4080

担当地域 豊岡・中根・弥富・陽明・汐路小学校校区

瑞穂区西部いきいき支援センター

住所：名古屋市瑞穂区堀田通1-18 シティアーク1F

電話：052-872-1705 FAX：052-872-1707

担当地域 御劔・高田・堀田・穂波・井戸田・瑞穂小学校校区

受講者募集!!

参加費 無料

生活応援ボランティア講座《啓発編》

“ちょっとした手助けがあれば、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくことができる…”

そんな、生活上の困りごとを抱えた方を支えていくためのボランティアについていっしょに考えてみませんか？ 皆さんのご参加をお待ちしています。

定員 30名 ※応募者多数の場合は抽選（1日目は、各日15名まで）
対象者 どなたでも
申込期間 平成23年12月2日（金）まで
申込方法 電話・FAX・Eメール
申込先 瑞穂区社会福祉協議会
 TEL 841-4063 FAX 841-4080
 Eメール: mail@mizuho-shakyo.jp



《啓発編》

	日にち・時間	内 容	講 師
1 日 目	①12/9（金）10:00～12:00 ②12/14（水）13:30～15:30 ※いずれか1日	・オリエンテーション「ボランティアとは？」 ・ボランティアに必要なこと「傾聴について学ぶ」 ①②とも内容共通	地域ボランティアグループ かがやき 代表 近藤 京子氏
2 日 目	12/20（火）10:00～12:00	・講演 「今、なぜ、地域での見守り・支えあい活動が必要なのか」 ・事業の概要説明「生活応援サービス事業とは？」	金城学院大学 現代文化学部 教授 朝倉 美江氏

※《啓発編》に続き、実際の活動を目的とした《活動編》を1月に実施予定

ご存知ですか？

▼災害ボランティアセンター

災害が発生した時、困りごとを抱えた被災者を支援するために、全国から駆けつけたボランティアを被災者のもとに派遣する拠点となる場所です。

瑞穂区では瑞穂区在宅サービスセンターに「瑞穂区災害ボランティアセンター」が設立されます。被災者となる可能性を考えしっかり覚えておいてください。



このユニフォームが目印!



汐路学区での防災講座風景

▼みずほ災害ボランティアネットワーク

被災時には災害ボランティアセンターの運営を担当するボランティア団体です。日ごろは被災に備えるさまざまな方法・手段について出前講座を行っています。

自然の大きな破壊力を人智で防ぐ事はできませんが、賢く備えることで被災を軽減すること（減災）はできます。是非出前講座をご依頼ください。一緒に被災に備えましょう。



作成：みずほ災害ボランティアネットワーク事務局 岩上 典子氏



Q. 直下型地震とプレート型地震、津波が押し寄せるのはどっち？



答えは4ページへ

**HOTな
きもち**



本会にご寄付いただき、ありがとうございました。

（平成23年4月1日～平成23年9月30日）（順不同）

- 瑞穂区女性レクリエーション
バレーボール連絡協議会 様
- ヘアーメイク アフェクト 様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 小川鋸史 様 ● 匿名 4件

*お寄せいただいた寄付金は本会地域福祉基金として受け入れ、その果実（利息）により、各種社会福祉事業の実施等、地域福祉の推進に活用させていただきます。

編集・発行

社会福祉法人
名古屋市瑞穂区社会福祉協議会
 〒467-0016 名古屋市瑞穂区佐渡町3丁目18番地
 最寄駅：地下鉄 桜通線
 [瑞穂区役所前]駅下車
 徒歩5分（区役所東方向）

TEL 052-841-4063
FAX 052-841-4080

ホームページ www.mizuho-shakyo.jp
 メールアドレス mail@mizuho-shakyo.jp



編集
後記

いかがでしたか？ リニューアルした瑞穂区社会福祉協議会広報誌『みずほと（創刊号）』は？ タイトル名の「みずほと」には二つの意味が込められています。[おだやかにほっとできる瑞穂区] [HOT（熱い！あたたかい）な瑞穂区] です。

そんな瑞穂区のまちづくりを、本会は瑞穂区民の皆さまと共に、すすめてまいりたいと思います。本広報誌へのご意見、本会へのご意見等お待ちしております、どうぞお寄せくださいませ～。

